

# 生活支援だより

こんにちは、生活支援が充実した神戸の安全・安心の身元保証サービス、しゃらく互助倶楽部です。  
しゃらく互助倶楽部で提供したサービスを皆さまにお届けします。将来的な問題に備えて皆様の参考  
になれば幸いです。

活動記

## 第7期 報告会のご報告



しゃらく互助倶楽部 第7期の報告会が無事に終了しましたことを報告します。報告会は、4ヶ月に1回実施しています。要するに、しゃらく互助倶楽部を始めて、28ヶ月になり、2年と4ヶ月が経過したことになります。まだまだ身元保証サービスとしては新参者になります。

なぜ、私たちが定期的な報告会をするのか、それは新参者だからこそ安全と安心を追求するために徹底的に先行事例から研究した結果です。安全安心のための特徴は、①弁護士との3者間契約の原則、②会員様の金銭・財産を触らない契約、③身元保証と成年後見人との明白な役割分担、④お亡くなりになった後までに必要になる費用の明確化にあります。

誰もが望んでいないことですが、年齢を重ねていくと認知症を患わなくても事理弁識能力（判断能力）が低下していきます。そんな状況で、身元保証会社が金銭管理も後見人もするとすると、会員様が望まない資金移動や財産管理が行われる可能性があります。また、生活支援サービスなども含めて、誰の依頼なのか、どれくらい利用しているのか、本当に訪問しているのかを把握する人がいなくなります。そんな不明瞭なことを無くすために、しゃらく互助倶楽部は、弁護士がしゃらくを監督する形式をとっています。

また、お亡くなりになった後の費用もお預かりしています。全ての会員様から預かっている費用はかなり大きくなります。その費用もしゃらく互助倶楽部が不適切に利用していないかを、弁護士に確認して頂いています。それは、契約時に会員様と弁護士がしゃらく監督契約を締結して頂いているので、弁護士にとっては義務になります。

そして弁護士からの監督の結果と合わせて4か月間の活動の収支を会員様の所にお伺いして報告させていただいています。

これからも、どこよりも安全なシステムで安心できる身元保証サービスに、生活支援の充実と合わせ会員様にとって身近な存在であり続けます。

### 報告書

令和6年8月5日

特定非営利活動法人しゃらく 様

神戸市中央区海岸通3-1-1 KCC 5F-1 階

澤上・古谷総合法律事務所

弁護士 古谷 昭 典



貴法人の運営する「しゃらく互助倶楽部」に関する預り金について、各ご契約者からの預り金の総額と、令和6年7月31日時点の預り金管理口座の残高が一覧することを確認しましたので、それを報告します。

以上

※弁護士からの監督報告書

代表理事 小倉 譲

月	火	水	木	金	土・日
			1	2	3,4
				支援(外出付添) 支援(買物代行)	
5	6	7	8	9	10・11
第7期報告会 意思表示書作成 意思表示書更新作成	第7期報告会 意思表示書更新作成	互助契約 第7期報告会 支援(不用品整理)、(居室整理)	第7期報告会 支援(居室整理)	支援(書類整理・居室整理)	
12	13	14	15	16	17・18
	支援(不動産書類記入支援)・(銀行への連絡支援)	第7期報告会 支援(保険問合せ・銀行同行) 支援(買物代行)	第7期報告会 支援(買物代行) 支援(銀行手続き支援)	支援(外出付添)	
19	20	21	22	23	24・25
サービス担当者会議出席 支援(外出付添) 支援(行政区役所手続き支援)	介護タクシー 支援(メールの補助、書類整理・居室整理) 生活支援便り発行	介護タクシー 支援(病院受診・銀行同行) 支援(証券会社の電話対応等)	支援(外出付添)	支援(ご自宅の不用品整理) 互助の説明 支援(金融商品の解約寄添い支援)	
26	27	28	29	30	31
支援(書類整理・居室整理)	サービス担当者会議出席 支援(居室整理)	支援(外出付添) 支援(買物代行)	支援(書類整理・居室整理・買物代行) 台風に備えてご自宅会員様へ安否確認		

## 定期的な外出支援

2か月ほど前、ある会員さんが入居している施設のホーム長さんからお話がありました。帰りたがる入居者さんの外出に付き添ってほしいとのことでした。しらく互助倶楽部の契約がない方も利用できる生活応援隊としてお手伝いすることになりました。

最初のご希望通りご自宅へ一緒に行きましたが、2回目以降は、元気なときから楽しみにしていた外食と一緒にしています。ご家族ではなかなか対応が難しいとのこと、今では週に1回は必ずお伺いしています。認知症が進んでいて、顔も名前も覚えてもらえていませんが、外出を楽しみにして少し落ち着いた様子が見られます。

施設に入居してからなかなか会えていなかった親友とも再会でき、今では定期的にランチを一緒にしています。お友達に会うといつでも「あの頃」に戻れて会話も弾みますよね。ランチを外食して好きな和菓子を買って帰る。元気な頃と同じ生活ができて嬉しいと娘さんにも言っていました。 穂積



## 今月のご相談

### 「どのタイミングで入会したらいいかわからない」という相談

終活セミナーを受講していただいた方や知り合いのご紹介の方から弊社に電話相談や訪問させて頂き直接お悩みをお聞かせいただくことがあります。そんな中で、「どのタイミングで入会したらいいかわからない」という相談も少なくありません。ここ最近でも、現役で働いている50代後半の方、70代半ばの方から相談を受けました。

まず最初にお伝えしておきますが、しゃらく互助倶楽部は契約を急がせることはいたしません。そもそも、弁護士が同席しないと契約行為をしないことになっています。よって、ご相談を受けてから契約まで、一番時間がかかった方で約半年ほどになります。一方、相談をされてからその場で契約の意思を示して頂ける方も中にはおられます。そんな方の特徴は、施設への入居を申し込まれた方で、施設から「しゃらく互助倶楽部が生活支援も体制もしっかりしていますよ」と紹介を受けている方です。

一方、緊急性はないものの遠くない未来に身元保証が必要な方は入るタイミングを悩まれます。そんな際は、私は必ず2つのことをお伝えします。1つは、色んな所のお話を聞いてくださいねっと。運営する組織が違えば、サービス内容や安全に対する取組も違います。2つめに、入りたいタイミングで入ってくださいねっと。医療保険も生命保険も使うことを前提に入らないですよ、でも保険を払っていることによって安心できますよねっと。身元保証サービスは保険のようなものです。安心していたいと思えば、年齢に関係なく契約をお勧めしますし、今はさほど不安を感じていないのなら、もう少し先に契約をすればいいと私たちは思います。

## 会員様の日々是好日

しゃらく互助倶楽部会員の朴明子（パクミョンジャ）さんは、日本で生まれ育った在日コリアン2世の方です。趣味である切り絵と巡り合ったのが40年前のこと、時折同人誌の本の表紙や展示会などに出品されているそうです。

今年の兵庫平和美術展に出品された作品を見せて頂きました。

韓国慶州にある東洋一古い天文台（チョムソンデ）です。その他にも、韓国をテーマに作成された作品が多数あります。

切り絵以外にも、時々ボランティアで施設での朗読や、インターネット放送のコミュニティラジオで身近な問題を発信しています。



## 第5回「安心できる余生のためのお一人様終活セミナー」 西区・垂水区・長田区・三宮で計10回開催決定！

開催場所	日にち	時間
西神中央地区（定員 30名） 西区文化センター 会議室3	10月4日（金）	10：00～12：00
	10月7日（月）	14：00～16：00
垂水地区（定員 20名） 垂水区文化センター 3日・10日 会議室1 / 11日 会議室4	10月3日（木）	10：00～12：00
	10月10日（木）	10：00～12：00
	10月11日（金）	14：00～16：00
新長田地区（定員 30名） 長田区文化センター 別館ピフレホール クラフト室	10月3日（木）	13：30～15：30
	10月7日（月）	10：00～12：00
三宮地区（定員 30名） 中央区文化センター 4日 会議室1112 / 10日・11日 会議室1001	10月4日（金）	13：30～15：30
	10月10日（木）	14：00～16：00
	10月11日（金）	10：00～12：00

関心のある方はしゃらく互助倶楽部までご連絡ください。平日9：00～17：00

### 旅 特別編

## スタッフに感謝した旅行

まだ小学校にも入学していない子どもを持つ父親がALS（筋萎縮性側索硬化症）になり、体が全く動かなくなりました。人工呼吸器や酸素ボンベを持ち運び、小さな子どもも一緒なので遠出は難しい状況でしたが、「子どもたちとの夏休みの思い出を作りたい」「温泉に入りたい」という希望を聞き、以前家族で行かれた有馬温泉への旅行の計画を立てました。お風呂に入る際も、体がほぼ動かず、人工呼吸器をつけたままで体も大きいので、一人では対応が難しいと感じました。

そんな時、スタッフに「手伝ってくれへん？」とお願いすると、すぐに「いいですよ！」と答えられました。入浴時には3名のスタッフが協力し、無事に入浴を終えることができました。スタッフの一人が「ザ・ドリフターズのいい湯だな」を歌い始めると、お客様の目から涙がこぼれました。この仕事をしていてよかった、このメンバーで仕事できていてよかったと心から感じた旅行でした。

「旅をあきらめない」これからも、様々な旅行の希望に寄り添っていければと思います。

小倉譲

